

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 郡山工場
KORIYAMA FACTORY



Novo Nordisk Pharma Ltd.
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
郡山工場

Main Entrance
正面入口

私たちの製品を必要とする 全ての患者さんのために、 バイオ医薬品をお届けします。



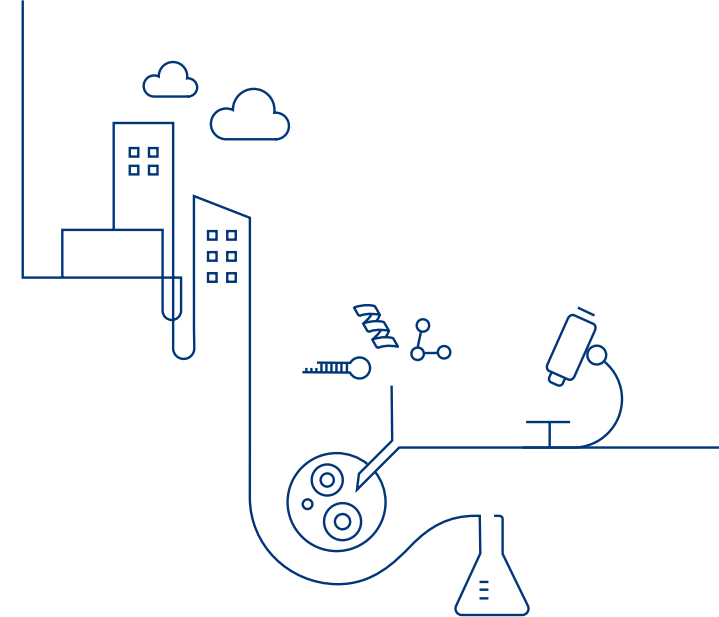
郡山工場 工場長
浅見 隆二

工場長挨拶

ノボ ノルディスクは、糖尿病および肥満症、血液系希少疾患、内分泌系希少疾患などのその他の深刻な慢性疾患を中心とした医薬品・医療機器の研究開発や製造・販売を行う世界的なヘルスケア企業です。デンマークやフランスなど世界7カ国に生産拠点をもち、郡山工場もその中のひとつです。

国内唯一の生産拠点として1984年に神奈川県厚木市で生産を開始し、その後市場の拡大に伴い、1998年1月より福島県郡山市に移転し、生産を開始しました。最新鋭の技術と設備を駆使し、製品の受け入れから出荷までコンピューターで一元管理した生産を行っています。

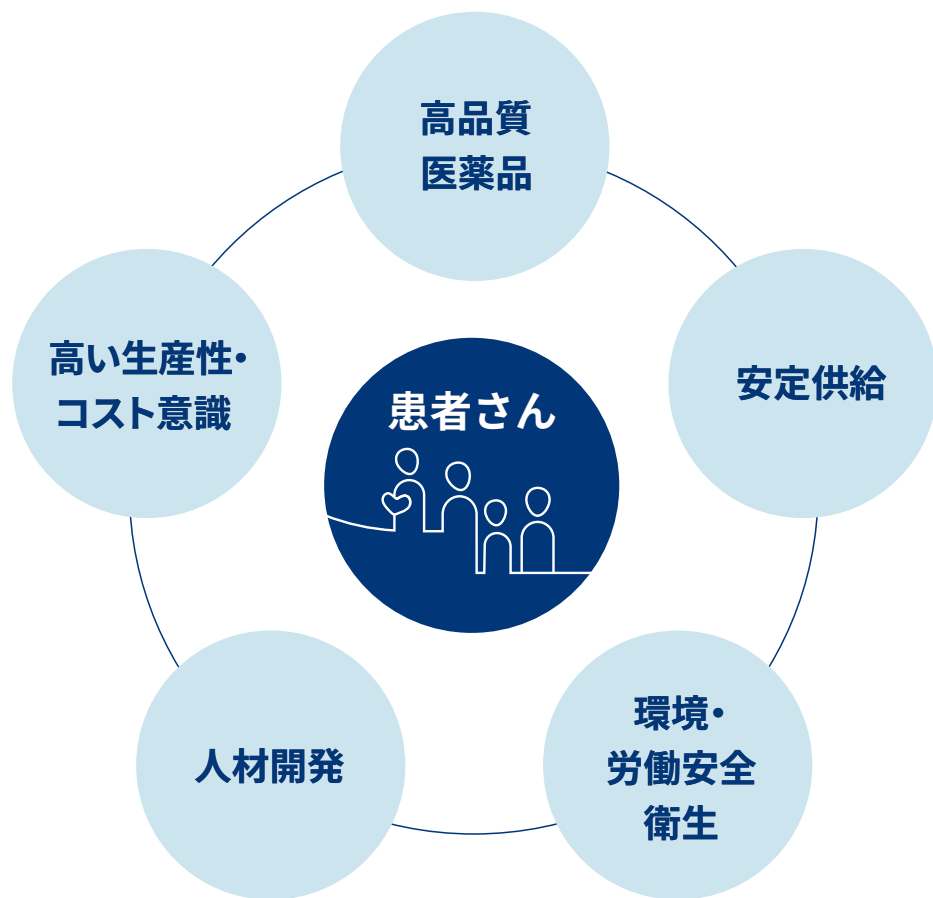
高品質な医薬品を継続的に安定供給するため、私たちは最善の努力を尽くします。患者さんや医療機関の皆さんに、いつでも安心して使っていただける製品をお届けすることが、私たちの使命であると考えています。



私たちの目指すもの

ノボ ノルディスク ファーマ郡山工場では、高品質の医薬品を継続して安定供給すること、企業として環境や社会的な責任を果たすための指針としてKFAミッションを定め、日々の業務の持続的な改善に努めています。（※KFA=郡山工場）

KFAミッション



高品質医薬品

GMP(医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理の基準)の順守と品質マネジメントシステムの維持管理により、患者さんにより良い製品をお届けするため、継続的な品質の向上に努めています。

安定供給

私たちの製品が必要とされるときにいつでも入手できる状態を維持することは、社会的な使命です。入荷から出荷までの期間(リードタイム)を削減し、フレキシブルな市場の需要に対応します。

高い生産性・コスト意識

医薬品の分野で世界でもっとも優れた供給者になることを目指して、継続的な改善を推進する活動をcLEAN®と呼び、全てのノボ ノルディスクの生産サイトで導入しています。

環境・労働安全衛生

私たちは、ISO14001(組織活動が環境に及ぼす影響を最小限に食い止めることを目的とした国際規格)とISO45001(国際的な労働安全衛生に対するマネジメントシステム規格)にしたがって環境への影響を緩和し、また、従業員にとって健全な環境を確保する責任があります。

人材開発

働く人にとって魅力的で人を惹きつける職場環境を目指し、主体性をもって世界中どこでも活躍できる社員の育成を目指します。

安全と安心を お届けするための より高い 品質への追及

患者さんに信頼される 製品をお届けするために

郡山工場ではGMP(医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理の基準)の遵守と品質マネジメントシステムの維持管理により、患者さんにより良い製品をお届けするため、継続的な品質向上に努めています。蓄積された品質マネジメントのノウハウを海外工場と共有し、世界中で供給される製品の品質向上に活用しています。

不良を見逃さない検査体制、そして品質改善

郡山工場の製造工程に備え付けられたさまざまな検査機能により、全ての製品を厳しくチェックしています。注射剤は、トレーニングを積んだ有資格者の全数目視検査を受けます。外観検査で集められたデータは統計的に分析され海外工場へ報告され、ノボ ノルディスク グループ全体で更なる品質向上のために活用されます。

社会的使命は、 私たちの製品が必要とされるときに、 いつでも入手できる状態を維持すること

医薬品原薬の製造、カートリッジなどの容器への充填、プレフィルドペンなどの医療機器への組み込み工程は海外工場で行っています。郡山工場では、錠剤の一次および二次包装、注射剤の二次包装を行っています。国内の製品ニーズにいつでも迅速に対応するため、海外の製造拠点と連携を取り、入荷から出荷までの期間(リードタイム)短縮に取り組んでいます。

やるべきことの「見える化」

郡山工場には、ミーティング用のボードが多数設置されています。効率化のためのポイントを点検し、生産現場のスタッフを中心としたチームで改善にあたります。

いつでも迅速に 安定供給できる 体制づくり

郡山工場のプロセス

輸 入

海外の工場から、
医薬品・医療機器を輸入します。

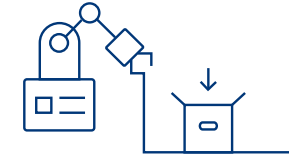


検 査

注射剤は目視で、錠剤は検査機
で全数検査を実施し、異物の
混入や外観上に問題がないこと
を確認します。

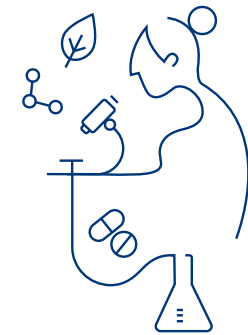
包 装

製品は生産状況に合わせて生産
ラインに送られて、錠剤のプリス
ター包装、バイアルのラベリング
や箱詰めなどを行われます。



品質試験

有効成分の含有量や微生物検査
などで品質を保証する試験です。
厚生労働省から承認された基準
に加えて、自主的に設定した試験
項目についてチェックしています。



出 荷

東京物流センターへ集積し、
卸会社を通して医療機関や薬局へと
届けられます。



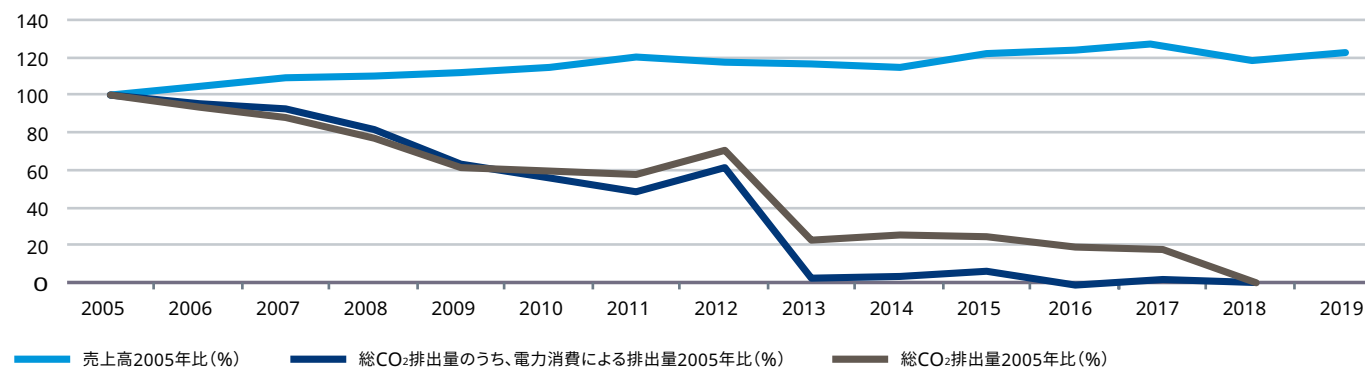
郡山工場での 環境への取り組み

郡山工場は、日本のグリーン電力証書システムへ参加し、2016年に電力の再生可能エネルギー化100%を達成しています*。

2017年には、すべての利用エネルギーをCO2を排出しないエネルギーに転換すべくグリーン熱証書の購入契約を締結し、2018年から郡山工場におけるCO2排出量ゼロが実現しています。

日本における クリーンな事業成長

2005年を100とした場合の売上とCO₂排出量



100%の削減 — 過去15年間 (2005年-2019年) の売上高とCO₂排出量の推移

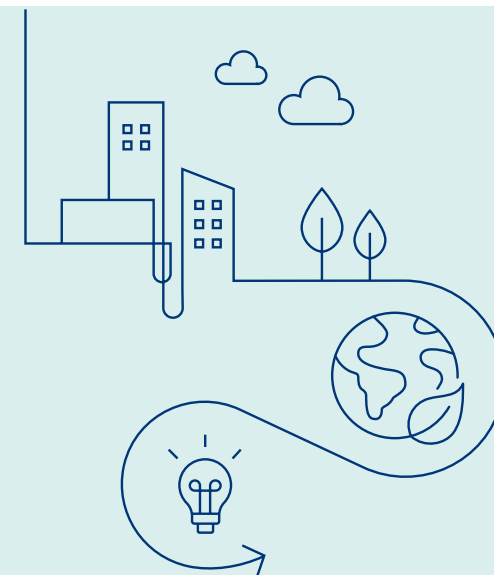
* 出典: Novo Nordisk 2020



2020年7月、郡山工場の敷地の一部にNTTグループが所有する太陽光発電設備を導入しました。発電した電力を自家消費することで環境負荷低減を図ります。導入した太陽光発電設備より得られる年間想定発電量は502.8MWhで、郡山工場で年間使用する電力の約22%に相当します。

太陽光発電でカバーしきれない部分の電力は国が認証する「J-クレジット」*1等、環境価値を含む電力に切り替え、郡山工場のオペレーションで使用されるエネルギーの100%再生可能エネルギーを継続しています。

*1 J-クレジット制度：温室効果ガスの排出削減量や吸収量をクレジットとして国が認証する制度



郡山工場概要

敷地面積： 34,278m²
 延床面積： 11,314m²
 操業開始： 1998年1月
 従業員数： 117名（2021年2月現在:協力会社含む）

沿革

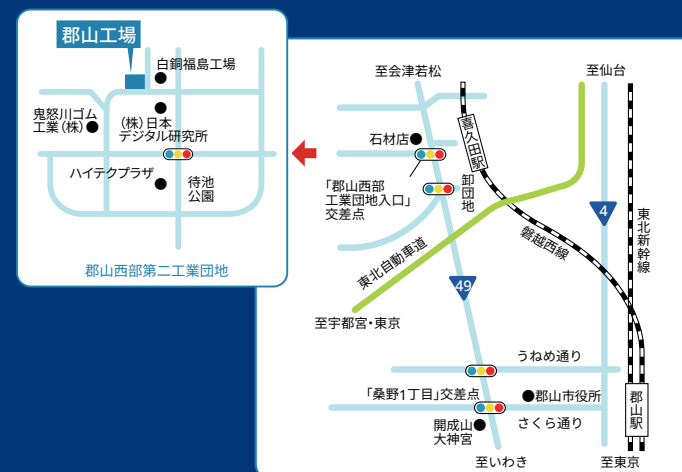
1996年08月 建設着工（地鎮祭）
 1998年01月 生産開始
 2001年10月 ISO9001認証取得（2014年11月まで）
 2003年10月 包装ライン拡張（3ライン）
 2004年10月 倉庫一部拡張（トート倉庫）
 2005年12月 ISO14001認証取得
 2009年01月 OHSAS18001認証取得
 2018年12月 医薬品製造業一般区分追加
 2020年07月 太陽光発電設備設置
 2020年07月 ISO45001認証取得
 2020年08月 錠剤一次包装ライン生産開始

受賞

2003年10月 労働衛生優良事業場（郡山労働基準協会）
 2004年10月 男女共同参画推進事業場（郡山市）
 2005年10月 安全衛生優良事業場＜奨励賞:快適職場形成＞（福島県労働局）
 2010年02月 エネルギー管理優良工場（東北七県電力活用推進委員会）
 2011年07月 防火管理優良事業所（郡山地方消防防災協会）
 2012年01月 献血事業功労団体（郡山市公衆衛生協会）
 2014年10月 安全衛生優良事業場＜優良賞＞（福島県労働局）

取り扱い製品

インスリン製剤
 ヒトGLP-1アナログ製剤
 ヒト成長ホルモン製剤
 血液凝固因子製剤
 グルカゴン製剤
 各種医療機器



ノボ ルディスク ファーマ株式会社

郡山工場

〒963-0215 福島県郡山市待池台2-8
 TEL.024-959-5100(代表) FAX.024-959-5300(代表)

本社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2丁目1番1号 明治安田生命ビル
 TEL.03-6266-1000(代表) FAX.03-6266-1800(代表)

www.novonordisk.co.jp